


子どもの発達と保育	No.2	子どものおもちゃを考えよう
-----------	------	---------------

身近にある材料を使って幼児（1歳～6歳向け）の簡単なおもちゃを考えよう。
※例を参考にして、白い紙（ルーズリーフ可）に課題を行いなさい。

（例）

考えたおもちゃ	紙コップのびっくりおばけ
材料・用具	紙コップ、ビニール袋、ストロー、セロテープ、マジック、色紙 など
作り方	① ストローを半分に切り、ビニール袋の口に2～3cm差し込み、セロテープで巻きつけるように固定する。ビニール袋に目や口を描いたり、色紙で舌やりボンを作り、貼り付ける。 ② 紙コップの底に穴を開け、ビニール袋を差し込み、セロテープでとめる。 ③ ビニール袋をコップの中にたたむ。ストローから息を吹き込むとビニール袋が膨らみ、コップの中から飛び出す。
工夫したところ	ビニール袋は傘袋を利用し、おばけに見えるようにした。
発達させたい機能	創造力や構成力を養う。
子どもと遊ぶ時に配慮すること	紙コップから袋が飛び出すので、周囲に人や物がいないところで遊ぶ。
完成予想図 （イラスト）	

3年	組	番	名前
----	---	---	----

考えたおもちゃ	
材料・用具	
作り方	
工夫したところ	
発達させたい機能	
子どもと遊ぶ時に配慮すること	
完成予想図	